

日本共産党松江市委員会機関紙

# 新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

## 政権交代で、やさしい政治を 総選挙と地方選挙で躍進を 共産党が大演説会

### 松江市議選で3議席の死守を 市議候補が力を込めて訴える

1月10日、島根県民会館で、日本共産党演説会が行われました。演説会では、今年行われる総選挙で、中国ブロックの議席



壇上から激励に応える候補者

奮闘を目指す、大平よしのぶ前衆院議員や、松江市議選などの地方選挙の候補者が決意を述べました。

講演を予定していた田村智子氏は緊急事態宣言により、東京からのビデオ演説による訴えとなりました。

新型コロナウイルス対策として、各地域や一般家庭でも、ネットで配信される演説会の様子が視聴できるように準備され、県内各地で視聴されました。田村智子氏や大平よしのぶ氏は、「コロナ対策が後手後手に

なり、感染者の急増を招いた」と、菅政権を厳しく批判、市民と野党の共闘で、総選挙で勝利しようと呼びかけました。

### 国政・市政に共産党の確かな議席を

15日は、中国ブロック宣伝の日でした。京橋にて、尾村利成県議会議員、橋ふみ市議予定候補、舟木けんじ市議予定候補、橋よしあき市議団長、吉儀けい子市議、田中はじめ市議の順に国政・県政・市政について訴え

ている、田中はじめ市議は「原発の無い松江市を子どもたちに手渡したい」と訴え、新人の舟木けんじ氏は、「どの子ども安心して授業が受けられる社会を願っています」と、たちばなふみ氏は「コロナ禍で弱い立場の女性や子どもたち、市民の声を市政に届けたい」と決意を述べました。

ました。

菅政権は、時短などに従わない事業者や、入院拒否の感染者に罰則を課すことを計画していますが、充分な事業者への保障と、安心して入院できる体制こそ国が責任を持つべきであること。10月までには衆議院選挙があり、中国地方に大平よしのぶ比例共産党の議席誕生と、目の前に迫った市議会議員選挙で田中・舟木・橋の3議席を必ず誕生させ、原発のない松江市、安心して子育てできる松江市、中小業者を大切にす松江市を目指して頑張ることを表明しました。

### 新庁舎建設工事契約に棄権

### 12月議会終わる

12月議会最終日の12月22日は、「新庁舎の建設施工に係わる契約」3件が追加提案されました。

市長の提案理由説明ののち質疑が行われ、共産党市議団は橋本祥朗市議団長が代表して質疑に

立ちました。

内容は、①建設主体工事・9億7千万円、②電気設備工事・14億6千80万円、③機械設備工事・19億2千5百万円、合わせて125億9千万円余の工事契約です。

橋本市議は「市役所は建て替えるの時期に来ており、必要な事業。一方市役所は市民共有の財産であり、市民の納得と合意のもとで建設されるべきだが、党の行ったアンケートや住民運動を見ると合意があるとはいえない、市政と市民の間に亀裂を生んだ市長の責任は重大」と主張、

「市政に対する市民の理解をどう進めるか、住民運動は重要な問題提起」、「訴訟等で着工が遅れた場合の影響」など問いました。

松浦市長や山内財政部長は、「今後は双方向で理解を得るよう努める」、「着工の遅れなどは想定していない」など答弁しました。橋本市議は「市民の声を聞くことなしに建設着工を強行すれば市民の市政への不信を広げることになる」と主張。党市議団は、契約案件には議場から退席し、棄権しました。



問題になった新市役所予想図



訴える県議、市議、市議予定候補

### つれづれ 徒然

松江が国際文化観光都市になって今年で70周年。京都・奈良と合わせ三都市しかありません。

松江は何でもそろっています。二千年前の弥生時代からの、それぞれの時代を代表する文化財。宍道湖・中海・日本海の独特の景観と生み出される魚介類。各地の伝統行事・年中行事。和菓子・日本酒・かまぼこなどの個性的な食品や伝統的工芸品。玉造をはじめ温泉の宝庫。出雲弁も文化です。神社も大きくて多い。つまり、これぞ日本だというよいうな、日本的なものがすべてそろっているのです。京都・奈良と比べてもそんな感じが、日本を代表するすばらしい都市だと思いませんか▼ただ、一挙に台無しにするものが一つあります。わかりませんか。島根原発です。県庁からわずか9kmの地点にあり、事故が起これば一瞬のうちに都市が崩壊します。処理法が決まらない使用済み核燃料が敷地内に。三千人もの労働者が密に働いています。福島事故のあと見ましたが、語られるのは故郷を喪った絶望でした▼今年4月の市長選・市議選。島根原発を再稼働させないよう、市民の力を合わせましょう。再生可能エネルギーを大規模に活用しましょう。筆者宅も間伐材のチップを利用したペレットストーブを導入しました。(和)